

2023(令和5)年9月26日 報道発表資料  
[本リリース発信元]ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT プロデュース

# たわごと

京都公演

作・演出: 桑原裕子(KAKUTA・穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 芸術監督)  
出演: 渋川清彦、田中美里、谷恭輔、松岡依都美、松金よね子、渡辺いつけい



幾千もの たわごとの上に横たわり  
生きさらばえるなんて ごめん  
そうやって吐き捨てたはずの いつかをわすれて  
まだわたしは まっている

2023年11月23日(木・祝)  
ロームシアター京都 サウスホール

[本リリースに関するお問合せ先]  
ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 広報担当: 松本、山形、加藤  
電話: 075-771-6051(9:00~17:00) FAX: 075-746-3366 E-mail: press@rohmtheatrekkyoto.jp

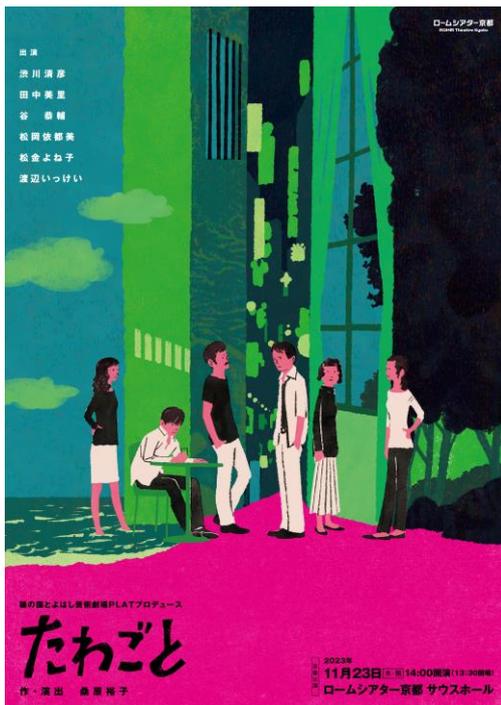
ロームシアター京都では、2023年11月23日(木・祝)に、穂の国とよはし芸術劇場 PLAT プロデュース「たわごと」を開催いたします。

本作は、穂の国とよはし芸術劇場(愛知県豊橋市)による PLAT プロデュース公演の第三弾であり、PLAT の芸術監督で、俳優としても幅広く活躍する桑原裕子が作・演出を手がける新作公演です。また、桑原裕子の作・演出作品は、自身が主宰する劇団である「KAKUTA」の公演も含め、今回が関西初登場となります。

穂の国とよはし芸術劇場と桑原裕子がタッグを組んだ、PLAT プロデュース第 2 弾『荒れ野』(2017年初演/2019年再演)は、舞台成果が高く評価され、第 5 回ハヤカワ「悲劇喜劇」賞を受賞、戯曲は「第 70 回読売文学賞戯曲・シナリオ賞」を受賞しました。

今回、出演には、**渋川清彦、田中美里、谷恭輔、松岡依都美、松金よね子、渡辺いつけい**と、舞台・映像など各方面で活躍する魅力的な 6 人の俳優がそろいました。

決して都会ではない、どこかの土地の片隅でひっそりと生きている市井の人々の姿が描かれる桑原裕子の作品。今回も、寄る辺なき人々の生きづらさに焦点を当て、今を生きる人々を見つめなおします。言葉にできない寂しさや、守られない約束、行き場のない声。私たちは何をよすがに生きていくのか…。信じることより手放すことが上手くなっていく人々の、人間模様を描く新作を、実力派のメンバーでお届けします。



幾千もの たわごとの上に横たわり  
生きさらばえるなんて ごめん  
そうやって吐き捨てたはずの いつかをわすれて  
まだわたしは まっている

果たされない約束、息を吐くようにつく嘘。  
そんな社会にいつしか私たちは慣らされてしまった。  
「たわごと」だと言って受け流し、諦め、忘れていく。

## プロフィール

### ■ 作・演出



#### 桑原 裕子(くわばら ゆうこ)

東京都出身。劇作家・演出家・俳優。KAKUTA 主宰。  
2018年4月穂の国とよはし芸術劇場芸術文化アドバイザー就任。2023年4月芸術監督に名称変更。ワークショップや「ぶらっと文化祭 Art Platter」「市民と創造する演劇」などを手がける。俳優業のほかに、テレビ、ラジオ、映画の脚本、舞台への作・演出など、多方面で活動。  
19年に劇団作品『ひとよ』が白石和彌監督で映画化。映像脚本に昭和歌謡ミュージカル「また逢う日まで」など。その他近年の主な舞台に『徒花に水やり』(出演)『シブヤデアイマショウ』(出演)『ロビー・ヒーロー』(出演)『サンセットメン』(作・演出)『閃光ばなし』(出演)『少女都市からの呼び声』(出演)など。  
09年 KAKUTA『甘い丘』第64回文化庁芸術祭・芸術祭新人賞(脚本・演出)受賞。16年 KAKUTA『痕跡』第18回鶴屋南北戯曲賞受賞。18年穂の国とよはし芸術劇場 PLAT プロデュース『荒れ野』第5回ハヤカワ「悲劇喜劇」賞受賞、読売文学賞戯曲シナリオ部門受賞。

### ■ 出演



#### 渋川清彦(しぶかわきよひこ)

1974年7月2日生まれ、群馬県渋川市出身。KEE 名義でモデル活動を経て、『ポルノスター』(98)で映画デビュー。映画制作集団「大田原愚豚舎」の第1回作品『そして泥船はゆく』(13)で映画単独初主演。『お盆の弟』(15)『アレノ』(15)の2作品で第37回ヨコハマ映画祭主演男優賞を受賞。『閉鎖病棟 -それぞれの朝-』(19)『半世界』(19)『ウィーアー・リトルゾンビーズ』(19)で第32回日刊スポーツ映画大賞・石原裕次郎賞/助演男優賞を受賞。近年の主な映画出演作に、『聖地 X』(21)『偶然と想像』(21)『キングダム 2 遥かなる大地へ』(22)『コンビニエンス・ストーリー』(22)など。本年は『Winny』『GOLD FISH』『almost peopl』『怪物の木こり』が公開。



#### 田中美里(たなかみさと)

石川県生まれ。1997年、NHK 連続テレビ小説『あぐり』のヒロインに抜擢されデビュー。その後、ドラマ・映画・舞台に多数出演。主な出演作に映画『みずゞ』『ゴジラ x メガギラス G 消滅作戦』『能登の花ヨメ』『人』、テレビドラマ『WITH LOVE』大河ドラマ『利家とまつ〜加賀百万石物語〜』、舞台では『かもめ』(02年マキノゾミ演出)『砂利』(07年倉持裕演出)『静かじゃない大地』(09年 G2 演出)『徒花に水やり』(21年土田英生作・演出)など出演。また韓流ドラマ『冬のソナタ』でチェ・ジウ演じるヒロイン、ユジンの吹き替えを務めたほか、柔らかく印象的な声を生かしてナレーターやラジオのパーソナリティーとしても活躍している。さらに2019年の春、自身がプロデュースする帽子ブランド『ジンビートシテカッシ』を立ち上げた。



### 谷 恭輔(たにきょうすけ)

大阪府出身。2018年より劇団「KAKUTA」の劇団員として活動。舞台活動の他、2017年TBS系「コウノドリ」にてドラマデビュー。以降、TBS系『天国と地獄～サイコな2人～』、CX系『推しの王子様』などに数々のドラマに出演し、昨年はTBS系『インビジブル』の鑑識役にて存在感を示した。舞台、映像とマルチに活躍し今後の活躍が期待される。



### 松岡依都美(まつおかいずみ)

三重県出身。文学座所属。2008年に座員となり、舞台や映像を中心に活動の場を広げる。主な出演作品に、映画『永い言い訳』『三度目の殺人』『万引き家族』『さがす』、舞台『イキウメの金輪町コレクション』『森 フォレ』『紙屋町さくらホテル』『夏の砂の上』などがある。映画「凶悪」で第28回高崎映画祭最優秀新進女優賞、『きらめく星座』『五十四の瞳』で第55回紀伊國屋演劇賞個人賞を受賞。



### 松金よね子(まつかねよねこ)

東京都出身。テアトルエコーを経て、小劇場から商業演劇、ミュージカルと幅広く活躍している。1981年に『地下は天国』にて第16回紀伊國屋演劇賞受賞。1986年に演劇ユニット「グループる・ばる」を結成。惜しまれつつ2018年に解散。近年の出演作に、ドラマ『ブラッシュアップライフ』、映画『窓辺にて』、また『バカ塗りの娘』『さよならほやマン』の公開を控えている。舞台 明治座『本日も休診』KAKUTA『らぶゆ』など。



### 渡辺いっけい(わたなべいっけい)

1962年生まれ、愛知県出身。劇団☆新感線(83-85)、状況劇場(85-88)に所蔵。数々の舞台、映画、ドラマなどで活躍。主演映画『マリッジカウンセラー』(23/前田直樹監督)で第21回ダッカ国際映画祭最優秀男優賞。近年の出演作に、ドラマ『シッコウ!!～犬と私と執行官～』(23/EX)『婚活食堂』(23/BS テレ東)『大富豪同心3』(23/NHK)『ウツボラ』(23/WOWOW)、映画『オジさん、劇団始めました。』主演(23/山本浩貴監督)『Winny』(23/松本優作監督)『シャイロックの子供たち』(23/本木克英監督)、舞台『ウイングレス』(23/鴻上尚史演出)『住所まちがい』(22/白井晃演出)『てなもんや三文オペラ』(22/鄭義信演出)『D-river』(22/鈴井貴之演出)。アニメ『おしりたんてい』では声優、ナレーションを務めている。

## ■公演情報

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT プロデュース

### 「たわごと」 京都公演

日時:2023年11月23日(木・祝) 14:00 開演

※終演後、アフタートークを開催します。

ゲスト:土田英生(MONO 代表/劇作家・演出家・俳優)

- ・ヒアリンググループ席(座席位置・台数限定)あり。専用受信機をご利用いただけます。  
お申込みは WEB ページをご覧ください。申込締切:2023年11月19日(日)23:59
- ・車椅子席をご希望の方、介助者同伴の方は、お問合せ先までご連絡ください。
- ・託児サービス(要事前予約)あり。詳細・お申込みは WEB ページをご確認ください。  
対象年齢:3か月～就学前 料金:有料 1,000円/1公演/1人

会場:サウスホール

作・演出:桑原裕子

出演:渋川清彦、田中美里、谷恭輔、松岡依都美、松金よね子、渡辺いつけい

美術:田中敏恵

照明:相良浩司

音響:藤田赤目

衣裳:石川俊一

ヘアメイク:新井寛子

演出助手:和田沙緒理

舞台監督:金安凌平

制作進行:有本佳子、中谷梢(プリエール)

制作:長坂奈保美、大橋玲(穂の国とよはし芸術劇場)

票券:石田晶子(穂の国とよはし芸術劇場)

プロデューサー:矢作勝義(穂の国とよはし芸術劇場)

企画制作:穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

イラスト:木内達朗 宣伝写真:伊藤華織 宣伝写真衣装・ヘアメイク:中西瑞美

宣伝美術:市川きよあき

主催:ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市

助成:文化庁文化芸術振興費補助金

劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化)

独立行政法人日本芸術文化振興会

## ■チケット情報 [好評発売中]

全席指定・税込

一般 4,000 円、ユース(25 歳以下) 2,000 円、18 歳以下 1,000 円

※未就学児入場不可

※ユース(25 歳以下)、18 歳以下チケットをご購入の方は、公演当日、年齢が確認できる証明書のご提示が必要です。

## チケット取扱:

- ・オンラインチケット 24 時間購入可 ※要事前登録(無料)  
<https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
- ・ロームシアター京都チケットカウンター  
[窓口・電話 TEL.075-746-3201(10:00~17:00、年中無休 ※臨時休館日等により変更の場合あり)]
- ・京都コンサートホールチケットカウンター  
[窓口・電話 TEL.075-711-3231(10:00~17:00、第1・3月曜休 ※祝日の場合は翌日)]
- ・チケットぴあ<Pコード: 521-454> <https://t.pia.jp/>
- ・e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

お問合せ: ロームシアター京都チケットカウンター TEL.075-746-3201

公演 WEB ページ: <https://rohmtheatrekkyoto.jp/event/103751/>

## ■他地域での公演

〈豊橋〉11月16日(木)~19日(日) 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 主ホール

詳細: <https://www.toyohashi-at.jp/event/performance.php?id=1375>

〈岡山〉11月26日(日) 岡山芸術創造劇場ハレノワ 中劇場

詳細: <https://okayama-pat.jp/ceremony/plat/>

〈東京〉12月8日(金)~17日(日) 東京芸術劇場 シアターイースト

詳細: <https://www.toyohashi-at.jp/event/performance.php?id=1437>